

美瑛富士・携帯トイレブース等点検パトロール実施報告書

実施年月日	平成 30 年 7 月 14 日	団体名/所属先	大雪山国立公園パークボランティア連絡会
参加人員	7 人	報告者	黒田 忠

NO	点 検 項 目	結果と措置内容
1	携帯トイレブース本体	テントの破損はない。固定ロープの緩みあり、小屋を支えるロープが緩んでいるため、テントのロープの緩みをしめることが出来なかった。
2	携帯トイレブース内	便座の破損は無い。便座および携帯トイレの受け座をぬれティッシュで拭いた。ほこり汚れを拭き取った。 携帯トイレブース内に尿尿臭無く、汚れも無い
	ブース利用カウンター値	カウンター数値；5 3
3	小屋周辺のティッシュや汚物の散乱状況	ティッシュ回収数：1（小屋裏のテン場） 汚物の回収数：0
4	小屋内外	小屋を支えているロープが全体的に緩んでいた。 その他特に破損は無い
5	小屋内	おおむね清掃されていた。空のペットボトル 1 本回収
6	小屋配備の携帯トイレの補充	在庫：4 個 補充：14 個 持ち出し記載 19 個。個人持ち込み？未使用 4 個
7	回収ボックス（白金観光センター隣）	カウンター数値：3 7 7 携帯トイレの数：4 個 トイレの壁や回収ボックスに多数の蛾が張り付いていた

感想・特記事項
<p>携帯トイレブース、テント場、外周などトイレ臭も無く、ティッシュも 1 カ所のみ回収で、おおむね良好に使用されていると思われる。連休初日とあって入山者も多く、登山口の駐車場もほぼ満車であった。持ち出し記録簿の筆記用具が破損し使用できなかったのも持参のボールペンを置いた。</p> <p>当日は当会の活動を社内誌に掲載したいと言うことで東京から取材に来ていた社内誌編集者の同行取材（内山真李さん）があった。（株式会社セノン社内誌「SENON」10 月号掲載予定）</p>

参加者名（※はリーダー）
<p>※ 黒田 忠、小枝 悟、立原祥弘、垣内雅人、藤田幾代枝、 環境省東川自然保護官事務所 自然保護官 齋藤明光、自然保護官補佐 渡邊あゆみ</p>